

ネットワークゾーン使用時の外部システム検索

共同ネットワークでは、メンバー機関がアクセスできる外部システム検索リソースは、次のものに依存します：

- レコードを保存するためのコラボレーション環境の設定方法
- 検索外部リソースの設定 ([外部検索リソースの設定](#)を参照)
- 外部検索プロファイルの設定 ([外部検索プロファイルの設定](#))

これらのセッティングおよび設定は、メンバー機関および/またはネットワークゾーンで設定できます。新しいレコードとテンプレートの配置がネットワークゾーンに設定され、**central_record_management**が**ENFORCE_NETWORK**または**DEFAULT_NETWORK**に設定されている ([新しい書誌レコードの作成場所を選択](#)を参照) メンバー機関については、メンバー用の外部システム検索をネットワークゾーンで設定する必要があります。外部リソースの設定の詳細については、[外部システム検索](#)を参照してください。

外部リソースの保存場所によって、ユーザーが使用できる外部検索リソースが決まります。

- 新しいレコードとテンプレートの配置がネットワークゾーンに設定されている場合は、利用可能な外部検索リソースのリストは、ネットワークレベルで有効になっているものを反映しています。
- 新しいレコードとテンプレートの配置が機関ゾーンに設定されている場合は、利用可能な外部検索リソースのリストは、機関レベルで有効にされているものを反映しています。
- 並列検索では、開かれたレコードの配置によって、外部検索向けに提供されている利用可能な外部検索リソースのリストが決まります。

その他の関連情報については、[外部リソースを検索する](#)を参照してください。